



広報

うまじ

第240号

平成20年4月1日発行

春がきた



大字馬路キト裏(明賀)

平成20年4月2日 カール撮影

村の予算	2・3
キャリア教育をすすめる	4・5
馬路村社会福祉協議会から	6
Dr.内田のひとりごと	7
ふるさとへの便り	8
続・『馬路村の巨樹名木』	9
カールのフォトエッセイ	10

目次

魚梁瀬青少年育成実行委員会	11
馬路村の歴史と伝説・馬路村俳壇	12
小・中学校一貫教育が始まります	13
お知らせ	14
行事予定表	15
村内あちらこちら・村のできごと	16

平成20年度 一般会計当初予算 15億1千3百万円

前年当初比 0・46%の減

平成20年度の当初予算は、一般会計1,513,000千円、前年度当初比0.46%(7,000千円)の減、特別会計は本年度より、後期高齢者医療特別会計が加わり、6会計の合計予算額は404,300千円、前年度比27.2%(151,200千円)の減となっています。

馬路村では、「赤ちゃんの元気な泣き声が響き、子どもたちの元気な遊び声と学ぶ姿、人々が生き生きと働く姿、そしてお年寄りの笑い声が絶えない自立した幸せな村づくり」を目指すべき村の姿として、村行政の推進にあたっています。そしてこれらを達成するための具体的な施策として、①産業の掘り起こしと振興②住民の安全・健康・福祉の向上と地域文化の振興③少子化への対応④若者の定住と交流人口の拡大⑤行政と住民の協働型地域づくりの五項目について事務事業を焦点化し、予算編成を行っています。

重点施策五項目の推進

《取り組みと事業概要》

総務課

住みやすい村を目指して、活力ある地域づくりに取り組みます。

●機構と事務分掌の一部改変
自立の村づくりを宣言して5年が経過し、投資の成果の追求が強く求められている時代要請にあることから、行政

自らが変革し、それに応えていくことを目的として機構と事務分掌の一部改変を行い、総務課内に特定の行政目標を推進するためのチームを置くこととしました。チームの所管する事務は①行政品質の向上に関する事項②重点施策五項目の推進と調整に関する事項としていきます。

●自主防災組織の充実

自主防災組織については、村内全域に6組織設立され、

●情報の受発信の強化

財政状況等行政情報の公

組織率100%になっています。防災資機材についても各地区の防災倉庫に整備しています。今後、地震を想定した防災資機材を活用する訓練及び火災を想定した消火栓の放水訓練等について防災関係機関と連携して行い、また、避難路の確保等、地域での学習会の推進の取り組みを行います。

交付税の増額で基金の繰入減少

【歳入】 地方交付税において、地方再生対策費が盛り込まれ増額となる見込みを行い、また、利子等も利率が上がってきたため、基金繰入金金の減少が図られる予算としています。

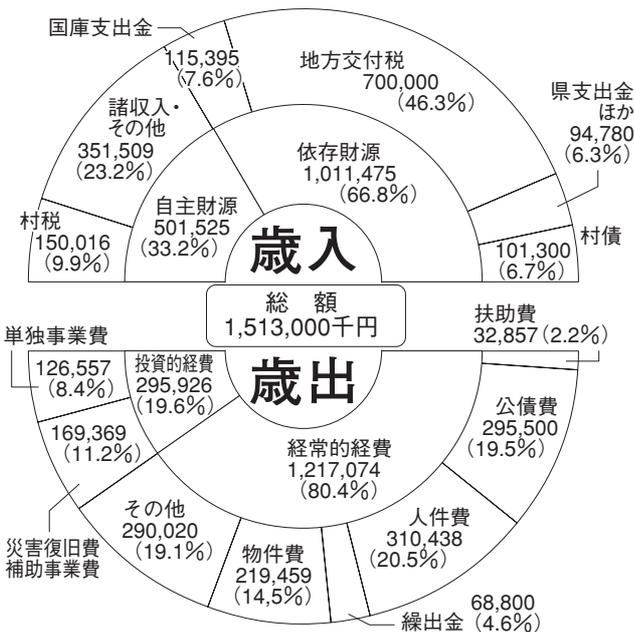
依存財源1,011,475千円(66.8%)、自主財源501,525千円(33.2%)となり、対前年度比で見ると、自主財源が16,195千円(3.1%)の減となっています。

経常的経費は増額・投資的経費は減額

【歳出】 性質別の状況で見ると、経常的経費は1,217,074千円で、前年度と比較すると19,881千円(1.7%)の増となっています。投資的経費は295,926千円で、対前年度26,881千円(8.3%)の減額となっています。

また、目的別状況では、主に総務費、衛生費、商工費、土木費が増額となっていますが、民生費、農林水産業費、消防費が減額となっています。

増額の総務費は庁舎電算システム、衛生費は扶助費の増額が主なものであり、減額の民生費においては、新たに後期高齢者医療広域連合医療給付費負担金が発生しましたが、国保会計、老健会計及び介護会計への繰出金が減額となり減となっています。農林水産業費は民有林林道事業の減額、消防費は消防屯所建築事業の終了によるものです。



開が強く求められてる時代において、広報・ホームページ等役場の情報発信の受発信強化を図っていきます。

健康福祉課

赤ちゃんや子どもたちの元気な泣き声、遊び声が響き、人々が生き生きと働く姿があり、お年寄りの笑い声が絶えることのない村づくりを目指し、福祉施策の拡充を行います。

子育て支援では、福祉医療助成、妊婦健診の拡大を行うとともに、従来から行っている乳幼児健診、子育て支援教室等の充実を図ります。

介護予防では、馬路村社会福祉協議会等と共同で予防施策の構築・強化を図るとともに、デイサービスセンターでの介護サービスの拡充を講じていきます。

平成20年度からは新たに、後期高齢者医療制度が創設されることにより、老人医療、国民健康保険、退職者医療制度の大幅な見直しとなります。

また、これまで実施していましたが、健康診査に加え、より充実を図るため、「特定健康診査」とそれに伴う「特定保健指導」を新たに実施します。

平成20年度村民一人当たりの一般会計予算額

1,293,162円/人…(15億1千3百万円/17年国勢調査人口1,170人)

消防費 41,270円 <small>中芸消防署(消防・救急) 魚梁瀬消防屯所建設など</small> 	農林水産費 236,176円 <small>農道、林道、村単小規模など</small> 	総務費 230,000円 <small>住民票、戸籍、選挙、統計、有線放送、交通安全など</small> 
教育費 109,013円 <small>小中学校、教育委員会 フルマラソン大会など</small> 	商工費 43,814円 <small>観光、商工会、納涼祭など</small> 	健康福祉費 299,893円 <small>保育所、健康診断、年金、ごみ処理など</small> 
災害復旧費 3,820円 <small>農地・道路災害など</small> 	土木費 34,622円 <small>村道、河川管理、公営住宅など</small> 	その他の経費 294,554円 <small>議会、借金返済など</small> 

平成20年度末 基金残高見込み	13億7千万円	平成20年度末 地方債残高見込み	20億6千万円
一人当たり貯金額	1,170,940円	一人当たり借金額	1,760,683円

産業建設課

資源を活かした産業の掘り起こしと振興、生活基盤の整備に取り組み、魅力と活力のある地域づくりに取り組みます。

● 国土調査

土地の実態を正確に把握するために、引き続き地籍調査事業を実施します。滝野・粟ガラ・星越・薄スキが本年度

の調査区域です。

● 農業の振興

農協が取り組むユズ栽培農地造成を支援します。また、栽培農家の実態を把握、農地の有効活用のため、農協と連携し、意欲のある農業の担い手等後継者対策も進めます。

● 林業振興

林道開設や高性能林業機械の導入により森林施業の効率化を図ります。

また、加工分野では、販売対策を重点に事業体の経営改

善・体質強化に取り組めます。

● 観光振興

観光施設の充実に努め、山・川・人等地域資源を生かした地域イベントをとおり、来客を確実にリピーターとして確保できるように施策に取り組めます。

教育委員会

教育行政では、学校・家庭・地域が一体となる教育的風土づくりを目指して取り組みま

まず、大きな取り組みとして、本年度から魚梁瀬小・中学校において、減少した児童・生徒に対応しつつ、よりよい教育環境を維持するため、9年間を通した小・中一貫教育に取り組みます。

また、先の全国学力学習状況調査の結果から高知県の学力低下が叫ばれていることから、これまで取り組んできたキャリア教育の推進とともに、家庭における学習を推進して基礎学力の向上を図ることに、児童・生徒の将来に選択の幅が広がるよう取り組んでいきます。

そのほか、少子化対策の一環として安心して働くことのできる家庭環境を支援し、全児童を対象とした子どもたちの安心で安全な居場所づくりをする、放課後子ども教室の開催を馬路地区で取り組みます。

施設面では、老朽化した公民館施設を解体し、その機能を就業改善センターなどに移行するほか、利用料金等の見直しと改定を併せて実施するとともに、就業改善センター機能の見直しを行います。

キャリア教育をすすめる

～生きぬく力を育てる～

馬路村の教育の中核として位置づけられたキャリア教育。この教育は子どもたちが「生きる力」を身に付け、社会の激しい変化に流されることなく、それぞれが直面するであろうさまざまな課題に柔軟に対処し、社会人・職業人として自立していくことができるようにするためのものです。



これは授業ではありません。

1年生が、放課後野球の練習までに宿題の一部をしているのです。家庭ではお家の方の協力が必要な本読みや日記の宿題をしているそうです。このことがみんなに広まり、時間の使い方を工夫している様子です。

家庭学習の習慣を つけるために

昨年四月に全国一斉で行われた文部科学省の「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されていることはご存じだと思います。その中で、児童生徒の学習意欲や学習方法、学習環境や生活の実態などを問う「質問紙調査票」がありました。

この百問にもわたる調査項目の中で、馬路村では、「自然やスポーツに親しんでいる」「住んでいる地域に関心があり、地域の行事に参加している」などの問いには、全国や県平均以上の結果でしたが、逆に、「身の回りのことをできるだけ自分でする」や「テレビ・ゲームの時間などのルールを決めている」「予習・復習をしている」などの項目は、平均以下で、馬路村の課題としてあげられます。これらのことは今取り組んでいるキャリア教育を進めていくうえで、とても重要な内容です。

エビングハウスという人の研究によると人間の記憶力は、二日間で記憶したことの七十パーセントは忘れてしまうということ。これに歯止めをかけるには「反復学習」しかありません。前述のように反復も予習もしなければ、学力として定着するでしょうか。従って家庭で一定の決まった時間、学習する習慣が大事になってきます。

低学年では机に向かう習慣を

学校で与えられた宿題が自分の力で、できるようにすることです。習いごとや少年野球などで学習する時間は一人一人異なると思いますが、時間を決めて机に向かうようにしましょう。この時期に習慣づけることがとても大切です。

中学年では反復復習を

抽象的な勉強が多くなり（算数を例にとっても億や兆の単位の数、少数・分数など、経験や体感しにくい内容）、本来の意味での理解が重要になります。自分でわかっている部分があるところを自覚し、それをわかるようにすることを繰り返すことが学力につながっていきます。また、自分のわからないことを素直に言える学級の雰囲気も大事になります。

高学年以降では反復学習・予習学習

学習内容が急激に難しくなります。復習だけでは、なかなか実力が身に付きません。この時期から「予習する」ことで、その日に習う学習に興味を持って参加することにつながります。

このように発達段階に沿って、読書を含めた学習週間に早い時期から身に付けることが求められます。そのためには、家庭においても子どもが、集中して学習できるように、テレビのつけっぱなしはやめるなど協力しましょう。



(ご家庭の皆さんに協力をお願いします)

1 基本的な生活習慣が大切です

(特に休日は生活習慣が乱れないようにしましょう。)

- 朝食をしっかり食べましょう。
朝食をしっかりすることで、脳や体が活発に働くことができます。エネルギーが補給されなければ、脳も体も活動できません。
- 毎朝、排便の習慣をつけましょう。
毎朝きちんと排便して、すっきりした気持ちで一日をはじめましょう。
- 早寝・早起きの習慣をつけましょう。
起き抜けでは朝食もしっかり食べられません。
早寝の習慣がないと、早起きができません。
(十分な睡眠時間が、成長を促すことが科学的にも確かめられています。)
- 自分の身の回りのことを責任を持って自分でできるようにしましょう。
大人の過度な援助は、他人への依存心につながり、自立の妨げにつながることもあります。

2 お手伝いを進めましょう

家庭では、子どもたちに仕事を任せてみましょう。

(子どもたちに家庭の一員としての存在感を持たせましょう。)



うまじっ子 学習のみちしるべ

村では、子どもたちに家庭学習の大切さや各教科の学習方についての手引き書「うまじっ子、学習のみちしるべ」を作成しました。この冊子を四月に各家庭に配布する予定です。これを活用していただき、学校と家庭がお互い役割を果たしながら、自立できる子どもを育てていきましょう。

3 学習のできる環境を整えましょう

(子どもたちが、自然に学習に向かえるような雰囲気をつくりましょう。)

- 子どもにだけ学習を促すのではなく、大人も読書などに親しみましょう。
子どもは大人の姿もしっかり見えています。
- テレビの時間を制限し、ノーテレビデーを設けるようにしましょう。

4 温かい人間関係を築き、子どものやる気を高めましょう

- 子どもの努力をしっかり見て、頑張りをほめたり、認めてあげたりしましょう。
周りにいる大人が、自分をしっかり見られているという意識は安心感や自尊感情にもつながります。
- 家庭で、子どもと会話のできる環境をつくりましょう。

馬路村社会福祉協議会から

「地域で支えあう仕組みづくり」

馬路村社会福祉協議会では、いつまでも安心して住み慣れたこの村で暮らしていくことを目標に「地域で支えあう仕組みづくり」として、介護予防と災害時要援護者支援に取り組みます。

介護予防の取り組みとは

少子高齢化、過疎化が進む山間地域ではひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯が急増しており、馬路村においても高齢化率は35%を超え、3人に1人は高齢者となっています。このことから要介護状態にならないよう介護予防（いきいき百歳体操など）に取り組んでいくことです。



災害時要援護者支援とは

要援護者とは、地震や水害などの災害が発生したとき、もっとも被害を受けやすいことが予想される人（要介護認定者や障害者）を指します。この要援護者に対する支援が、適切に行われるように体制を確立することをいい、同時に地域住民同士による支援体制づくりを目的としています。

上記二つの取り組みをするにあたり社会福祉協議会では、役場健康福祉課、民生児童委員協議会と共同で高齢者（65歳以上）の方を対象として現在の状況把握のための基礎調査を行います。近日中に調査員がご自宅に伺いますのでご協力をお願いします。

村の人口と世帯状況

高齢化率35.9%

平成20年1月1日現在

	合計	魚梁瀬	朝日出	日浦	影	相名	東川	中の川
総人口	1,113	252	51	178	273	229	110	20
65歳以上人口	400	83	12	61	111	85	38	10
70歳以上人口	306	65	9	51	77	68	30	6
独居世帯(65歳以上)	82	25	1	12	21	11	11	1
高齢世帯(65歳以上)	167	39	6	26	45	38	8	5



～Dr. 内田のひとりごと～

「水虫について」

新しい年度が始まりました。4月の新鮮さはいいですね。職場や学校など、あちらこちらで新しい雰囲気となったことでしょう。さて今回は「水虫」について書いてみたいと思います。

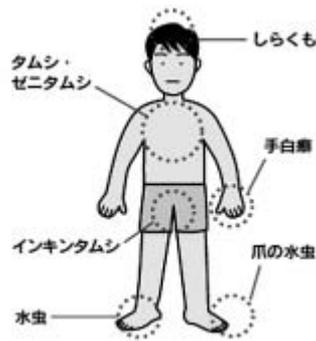
水虫とは、足の皮膚などに「白癬(はくせん)菌」といわれるカビが寄生して発症する病気のことで

日本人の5人に1人は水虫とも言われています。年をとるほど皮膚が硬く厚くなるので水虫の患者は増えますが、1日中靴を履いている働き盛りの方や、ハイヒール・ストッキングをはいている若い女性なども水虫になる方が増えています。



部位と呼び方は、水虫は病気の起こる部位によって呼び方が変わります。手足の水虫は「手

白癬」「足白癬」、爪にできれば「爪白癬」といいますが、「しらくも」といわれるものは頭にできる頭部白癬、「タムシ」は体にできる体部白癬、「インキンタムシ」は陰部の白癬のことで



水虫の伝染は、水虫は他者にうつる可能性があります。水虫の人の足から落ちた白癬菌は、そのまま生き続けていることがあるので、家族内で共有するスリッパやバスマット、じゅうたんなどが感染経路となります。

水虫の予防は、

- ・ 毎日足を洗い、患部は清潔に
- ・ 手足を洗った後はしっかり乾かす
- ・ 同じ靴を続けて履かない
- ・ 床掃除はこまめに
- ・ スリッパは共用しない
- ・ 足ふきマットはこまめに洗濯を

水虫の治療は、手足の水虫には塗り薬がよく使われます。しかし、一見よくなったと思って治療を中止するとぶり返すことがあります。「治った」と思っても最低1カ月程度は薬を続けましょう。お風呂上がりに塗るのが効果的とも言われています。

爪白癬の場合、爪の外側から塗り薬を塗っても治りません。この場合は飲み薬になります。詳しくは医師にご相談ください。

注意点は、水虫と思っている人の1/3が、実は水虫ではなかったという報告があります。湿疹や皮膚炎、その他水虫に似た皮膚病は多くあります。水虫でないのに水虫の薬を使うとかえって悪化させることがあるので気になる方は、医療機関を受診しましょう。

いつものぼやき … ある病院に勤務していたときの… こと。偶然でしょうが、なぜか私が当直の日の朝早くお腹が痛い、と来院する初老の男性。たいてい診断は腸閉塞である。その日も早朝に呼ばれた。診察室に入るなり、その方に「先生はいつも朝早いですなー」と言われた。(あなたに呼ばれたんです…。)



先日、遠くニュージーランドから、うれしいメールが届きました。平成10年7月から13年7月まで、国際交流員として勤務してくれていたニコラさんからです。日本を離れ、3年以上たった彼女からの文章をそのまま掲載させていただきました。

国際的に有名になつてー!

ニュージーランド
フィンクル・ニコラさん
(元国際交流員)

馬路村のともだち、お元気ですか。平成10年8月から3年間国際交流員として馬路村教育委員会に勤めさせていただいたフィンクル・ニコラ「にこにこニコラ」です。

平成13年8月にジェット・プログラムのルールに従って、馬路村から離れなければならないことになりました。今でも思い出すととても悲しかった時期でした。馬路村にMAGIC (マジック) があるだと思います。馬路村を離れて東京でジェット・プログラムの業務・管理する(財)自治体国際化協会で2年間仕事しました。その2年間、馬路村で住めたことに対してもっともっと感謝を実感しました。

ジェット・プログラムに参加できることはとてもラッキーだと思うより、馬路村でジェット・プログラムに参加できたことは本当にラッキーです。東京での生活は楽しくないということではないですが、毎日が忙しくて、近所の方々の名前も知りません。挨拶もしないです。しかし、東京で見事な建物を見物でき、有名な美術家の作品が見え、シアターやショーも見えるので、寂しくならなかったです。

平成15年にニュージーランドに帰国したいと思いはじめと同時に オーストラリア・ニュージーランドの例年BBQ (バーベキューパーティー) に同じウエリントン出身の優しい男性 (アンガス) と偶然にあい、デートを始めました。次の年、同時に帰国しました。かれも日本大好きで、よく二人で日本生活の思い出話することが楽しめます。そしてゆずのエッセンシャルオイルをお風呂によく入れ、馬路ゆずの香りがうちに広めます。

去年12月11日に、私たちは母と父になりました。女子双子のSophie (ソフィー) とHolly (ホリー) が生まれました。予定日は2月24日でしたので、まだとてもちびたちですが、声がだんだんと大きくなっています! こどもがもっと大きくなったら、家族で馬路村に遊びに連れさせたいです。世界中に馬路みたいな村は一つだけです。日本で有名ですが、国際的に有名になったらいいと思います。



▲私の抱いているのがソフィー、アンガスがホリーです



ふるさと
の便り

29

続『馬路村の巨樹名木』①

馬路村教育委員会では平成18年3月に、魚梁瀬千本山のスギなど、村内に生育する42件の巨樹や名木を収めた冊子『馬路村の巨樹名木』を刊行しました。その後、これら以外にもどこそこのような木があるとの情報が寄せられ、現地での確認をすすめてきたところです。不定期にはなりますが、冊子を補足して続編をお届けします。



まき 雁巻山の宿杉

側面から見れば人が立ったまま数人並んで通り抜けることができるほどの空洞がある。ここでは宿杉(やどすぎ)と呼ぶことにした。



魚梁瀬丸山台地から約13km(45分間)、東川林道2038/2039林班界標札を100mほど過ぎたところに車を置く。近くに踏み道を探し、搬出間伐を行った緩やかな傾斜地を経て林班界である尾根筋に移り、頂上に向かう。1時間30分ほどの登りで、雁巻山頂上近くでやや東寄りに下がった人工林地内にめざすスギを見つけた。野根山街道にある宿屋スギを思わせるような根上がり状の姿である。

昆虫好きの子どもであれば、大型のクワガタムシが足を踏ん張って直立し他を威嚇しているかのようにだ、とその姿をたどるかもしれない。

幹が数本に分かれた基部には広葉樹が着生し、樹皮がはがれたり緑色のコケが覆っていたりする部分もあって、全体に樹勢の衰えが目立つ。一部は枯死している。根元部には、少々の雨であれば立ったままでも四・五人程度は十分にしのげる空間を抱えている。現に、なにかの大型動物が落ち葉を押し自らの権利を主張しているこん跡も認められた。

頂上から西側の斜面ではアセビの群落地に天然木の切り株を点々と残すのみで、さえないものはなにもない。株の一つに立つと、2030林班から2033林班へ続く雁巻

谷川右岸側が目の前でパノラマ状に展開しており、眺望はすばらしい。数年前に小型機が墜落した事故の影響を受けて、2031林班と小班の一部分は林木遺伝資源保存林にもかかわらず類焼のため、やむなく伐採されている。後に植栽された幼木には獣害保護のために白いチューブが巻かれ、遠くからも痛々しい。そのはるか向こうには北から南へ西又山、宝蔵山、穂戸屋山、天狗森方面に伸びる雄大な稜線が続いている。稜線を借景として手前には、汗谷山や千本山系統の山々が頭をのぞかせている。



→ 頂上から西方を望む。上部の点線円内が事故での類焼跡地

※林班とは、天然の地形などによって区画した森林管理の基本単位です



カールの

フォト
エッセイ

16

外国語指導助手 カール・レイフ・エリックソン
(アメリカ合衆国ミネソタ州サークルバインズ 出身)

「グッバイ、ガソリン」

アメリカは、一日に20,687,000バレルの石油を使用しており、世界で最も石油消費量が高い国である。しかし、日本も似たようなもので、世界第3位にランクされており、一日あたり5,159,000バレルの石油を消費している(ちなみに2位は中国)。この順位は石油が主なエネルギー源であることを示しているが、残念なことに石油はクリーンなエネルギー源ではない。石油を使用すると、二酸化炭素(CO₂)が発生し、地球の環境に被害を及ぼす。CO₂はよくない、だから石油は悪い?それじゃあ、どうなる?エネルギーの需要は増え、石油の値段は高騰し続ける。環境に悪いエネルギー源を使用するとますます汚染が増加し、地球はどんどん暖かくなるだろう。その後何が起ころう?うーん、実際のところ

はよくわからないが、僕が考えていることを話そうと思う。

10年後に、レギュラーガソリンを使用する新車は作られないだろう。その代わりにすべての車はエタノールを使うだろう。エタノールはビールやワインのようなアルコールの



環境にいいエネルギー源は?



一種である。燃料源としてのエタノールを作るのはビールを作るのと似かよっている。今日、エタノールはとうもろこしや大豆から採れるでんぷんや砂糖から簡単に作られる。ヨーロッパやアメリカの多くのガソリンスタンドでは、ガソリンと混ぜたエタノール(E85)を買うことができる。E85は人間の食べ物であるとうもろこしや大豆からできており、ガソリンを使用しないのでCO₂は削減されるが、とうもろこしや大豆からエタノールを製造する過程でより多くのCO₂を排出することになる。

しかし、エタノールはセルロース(植物の繊維質の主成分)からも作ることができ、無限の可能性のあるエネルギー源である。それに、食用に供さない成長の早い食物のセルロースからの製造が可能である。セルロースからエタノールを作るというのは、新しい考えではなくて、今までは効率のいい製造の仕方を誰も知らなかっただけである。最新の技術では微生物を利用してセルロースエタノールを製造することができる。これを行っているのは、デンマークのノボザイム社とアメリカのソーラザイム社である。これらの企業は近いうちに環境に優しいエネルギー源を製造できると断言している!

だけど、僕はセルロースエタノール以外にもっと環境にいいエネルギー源があるのではないかと考えている。それは、“エコエネルギー”であり、今、最も興味深いものである。現在、エネルギー源はとても重要であり、将来においてはさらに重要なものになるだろう。それで、僕はガソリンにお別れして、環境にいいエネルギーを歓迎したい。手遅れにならないことを願って。



E85を売っているガソリンスタンド(アメリカ)



微生物を発見した科学者

魚梁瀬青少年育成実行委員会からの報告



夏のキャンプ いかだで島へ

現在の子どもたちは、情報の発達で家にいながら何でも知ることが出来ます。そして、子どもたちの知識はものすごいものがあります。しかし、その知識を実際に生かそうとしても経験がないため使えないのが現実です。

包丁で料理をすることは知っていても、実際に使ったことがないので使えない。また、ライターやマッチで火をつけることは知っていても、実際につけたことがないので火をつけることはできない。あまりに便利になりすぎた弊害からか工夫ができない。体験しようにしても「危険」だから

と言って包丁やライターは持たせてもらえないのではないのでしょうか。それは、「好奇心いっぱい」の子どもたちが失敗をしないように大人が先行動するからです。

確かにけがをすることが、子どもたちにとって決して良いことではないことは、当たり前のことです。しかし、それも度を過ぎると「何もできない大人」になってしまいます。

子どもたちは失敗を恐れて、行動できないでいます。しかし、この「失敗をする」ことが実は大変大切なのです。失敗したら「なぜ失敗したのか」と考える。子ども同士で話し合う。協力する。そして工夫する。考えたことを実行して「成功」したとき初めて使える知識になり、また協力し合うことで連帯感も生まれてくるのです。

子どもたちにそんな体験できる「場」を作ろうと魚梁瀬青少年育成実行委員会（以後育成会）では、19年度「子どもゆめ基金」の補助をいただき次の活動をしました。

日付	活動	内容
平成19年 5月7・9日	育成会スタッフスキルアップ研修と企画会議	年間の活動を決める
6月4日	ツリーハウス作り研修会参加	ツリーハウスの作り方の勉強
7月1日～	ツリーハウスと高床式住居作り	
8月4・5日	夏のキャンプ	いかだ作りと魚梁瀬の昔体験
9月9日	宝探しゲーム	ウオークラリーと流しソーメン
10月14日	アウトドアクッキング研修	ピザ焼き体験
10月30日	ハロウィン	魚梁瀬地区を「お菓子をくれないといたずらするぞ」と回る
12月3日	焼いもパーティー	ネイチャーゲームと焼き芋 ピザ焼き体験
平成20年2月 16・17日	冬のキャンプ	アウトドアクッキングと馬路～ 魚梁瀬間のウォーキング
3月2日～4日	通学合宿	小学生がログハウスから 学校に通学する（自炊生活）



完成したツリーハウス

一年間の活動を通じて、外でたくさんの子どもたち同士で遊んでいる姿が見えるようになりました。また、「家でお手伝いをしてくれるようになった」「兄弟が仲良くなった」と保護者からの声も聞かえてきます。子どもたちの心に何か変化が出てきたのです。

魚梁瀬地区では、保育園児から中学生まで誰でも活動に参加できます。育成会では、いっぱい失敗して、いっぱい悩んで、いっぱい苦労する。そして、いろんなことを知ることができる。そんな活動の「場」を提供できるように今後とも活動していきます。



馬路村の歴史と伝説

山中 巖

(通算第133回)

鎌倉時代の末期は、朝廷が南朝と北朝とに分かれて争いした時代であることは、皆さんよくご存じのことと思います。太平記をとおして、「新田義貞」が北条氏を攻めた物語から、この絵馬について申述べたいと思います。

一 画題

異論はあるかもしれないが、「新田義貞」を描いたものと考えする。

二 銘文

「奉獻」「諸願成就」
 「大正元年十二月十二日」
 「辰年男 清岡弁一」

三 形

板絵(横一枚) 杉材

四 参考事項

① 「新田義貞」は、清和源氏の流れをくむ、鎌倉時代末期の武将。元弘の変で鎌倉を攻め、北条氏を滅ぼした。建武の新政権で重鎮となるが、足利尊氏と対立し、戦いの結果戦死する。

② 絵馬写真について
 義貞は稲村ガ崎の海に名刀を投げ入れ海の神に祈ると、にわか潮が引き始め、義貞軍は鎌倉に攻め入ることができた。七里ガ浜を軍勢が一斉に攻撃する。七里ガ浜、干満の事実は、各史家により、また古書によっていろいろな意見がある。「太平記」「増鏡」「神皇正統記」などご覧になれば、詳しいことがおわかりになると思います。
 義貞軍が稲村ガ崎から鎌倉を攻め、北条高時軍を破ったことは間違いないことである。また、足利尊氏については、戦時中と戦後によってその評価が変わっているように考えられる。

馬路村俳壇

雨靴で打つ一畝や露の臺 啓蟄の畑で受取り宅急便	山崎喜久子
巖を噛む杉の根ふとし春の雪 つづら坂のぼる岩屋寺春疾風	氏原 淑
幼らが今年は飾る籬の段 子の巻き毛風になびくや春の土手	高芝 栄子
仏壇と分け合うコーヒー春惜しむ 低く来て一人ぢやないぞ鳶の笛	中屋 良子
病廊の棚を灯して籬かな 水かえる辻の地藏や春寒し	山本 美幸
外勤の春一番に目をつぶる ひな祭り背中の子とハイチーズ	山崎 裕之
おかえりと机の上にチョコレート 嫁ぎても毎年とどくチョコレート	島田 智香
速達を入れるポストやほしほけきよ 花冷や缶コーヒーの心地よき	西山 徳裕
浜あざみ酒の肴にわが家にも 嘴で花のつぼみを落す鳥	島田 朝彰
白梅にだれの仕掛けし籬の竿 鳶の輪のなかに乾くや鱈穴子	池 蘭子
革靴のままにすわりぬ下萌えぬ 我が影も呑んでるるなり花の山	東谷 晴男

小・中学校一貫教育が始まります

今年度から、小・中学校の連携及び一貫教育が開始されます。あまり耳慣れない「一貫教育」。簡単にご説明したいと思います。

小学校の安岡校長に書道を習う中学生



自尊感情を取り戻すことなどを目指して、義務教育九年間をとおして一貫した教育を行う小・中学校一貫教育が具体的に検討されています。

全国的な背景として

現在の小学校と中学校は、指導形態や指導方法が異なり、学校間の接続が必ずしも円滑に行われているとはいえない状況にあります。

そこで、小・中学校間の段差を円滑にし、子どもたちの学びへの不安の解消を図り、

魚梁瀬の状況

児童生徒の減少に伴い、中学校では教員定数が少ないため、免許教諭の確保が困難となっていることや、教頭が配置されず、校長に大きな負担がかかっています。

小学校は全て複式であり教諭及び教頭はそれぞれ二学年を担任しています。

馬路の状況

中学校は三学級で教員は九名おり、当分はこの人数が維持されますが、一方、小学校では二・三年生と五・六年生の四学年が複式となり、教員は一名の減となりました。さらに来年の四月には、全て複式となる可能性があり、そうなるとさらに二名の教員減となり、校長・教頭を含め四名になります。

このような背景や状況から小・中学校での連携及び一貫教育とすることにより、これらの問題を緩和するとともに、複式の一部解消（特に五・六年生の主要科目）や学力向上など、子どもたちの教育環境をより良きものにします。

その取り組みのひとつとして、昨年十月二十四日に行われた「合同学習Ⅱ期」では、小学校の教諭が中学校へ、中学校の教諭が小学校で教えるという試みを行いました。

魚梁瀬地区では、

二十年度実施に向け検討委員会を立ち上げ、どういったメリット・デメリットがあるのか、取り組む具体的な課題などについても数回にわたって話し合われました。

また、「小・中学校一貫教育」をすでに実施している学校の

自主研究発表会を視察し、児童・生徒にとって、良いものにするための体制づくりについても話し合われました。

具体的な変化として

- ① 現在二名の校長が、小・中学校で一名となる
- ② 教頭が二名となり授業をもちますが、教頭本来の業務をする時間的余裕ができる
- ③ 教科により小・中学校の教員の交流授業を行い、効率化と専門教科担任を



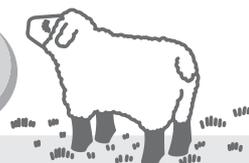
細川先生が数学の専門性を生かした算数の授業を

- ④ 確保することができる
- ④ 学級担任制の小学校教諭の余裕ができる
- ⑤ 小学校から中学校への児童の進学がスムーズになる
- ⑥ 教員の授業力が高まる

魚梁瀬小・中学校では一貫性をもたせるため、教員の先進地視察研修と小学校の職員室を拡張し、一緒にするための予算を計上しました。



お知らせ



平成19年度 宝くじ助成事業

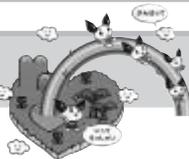
平成19年度の宝くじ助成事業で、次のとおり整備しましたのでお知らせします。

研修用品整備として、プロジェクター及びスクリーン2台、ポータブルPA2台、CD・MDラジカセ1台、パソコン2台、液晶テレビ1台、折りたたみイス25脚を整備したほか、イベント用品整備として、テトロン万国旗40セット、魚梁瀬地区運動会優勝旗、玉入用玉セット紅白各4セット、提灯セット1式、ラグビーボール5個、折りたたみイス75脚、テーブル5台、チェアー20脚、3人掛チェア7脚を整備しました。

さらに、魚梁瀬地区を対象に憩いの場づくりとして、四季を感じる広葉樹（コナラ、イロハモミジ、ブナ、ノムラモミジなど）の植樹に取り組みました。



献血のお知らせ



4月22日(火)、献血バスがやってきます

交通事故や病気などで緊急に血液を必要とし、“命を救う治療”に欠かせない輸血ですが、高知県では輸血用血液が不足しているのが現状です。

献血はみなさん一人一人のボランティア精神によって支えられ、尊い命が守られています。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします

時間	場所
9:30~10:30	馬路村就業改善センター
12:00~14:00	馬路村農協 ゆずの森

スポーツ安全保険

対象となる事故 団体活動中の事故/往復中の事故

保険期間 平成20年4月1日午前0時より翌年3月31日午後12時まで(申込受付は平成20年3月から)

加入区分・掛金・補償金額



団体	加入区分	掛金(年額)	対象範囲	障害保険				賠償責任保険(てん補限度額)	共済見舞金
				死亡	後遺障害(最高)	入院(1日につき) 実治療日数4日以上	通院(1日につき)		
子どもの団体	A 中学生以下の子ども、スポーツ活動を行わない大人(高校生以上)	500円	団体活動中とその往復中(学校管理下を除く。)	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円)	突然死(急性心不全、脳内出血など) 160万円
	AW (中学生以下の方がご加入できます。) 中学生以下の子ども	1,050円	上記以外(学校管理下を除く。)	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	上記補償に身体・財物賠償合算 1事故 500万円を加算	
	AC A、AWの子ども(中学生以下)の指導・支援として一緒にスポーツ活動を行う大人(高校生以上)	1,000円	団体活動中とその往復中(学校管理下を除く。)	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円	身体賠償、財物賠償合算 1事故 500万円(各免責金額1,000円)	突然死(急性心不全、脳内出血など) 160万円
C 高校生以上の文化活動団体	1,500円	2,000万円		3,000万円	4,000円	1,500円			
大人の団体	A 高校生以上の文化活動団体	500円	団体活動中とその往復中(学校管理下を除く。)	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円)	突然死(急性心不全、脳内出血など) 160万円
	B 老人クラブなどの団体(団員がおおむね3分の2以上)60歳以上)	800円		600万円	900万円	1,800円	1,000円		
	C 高校生以上のスポーツ活動団体	1,500円		2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	D 危険度の高いスポーツ活動団体	9,000円		500万円	750万円	1,800円	1,000円		

お問い合わせ 馬路村教育委員会 ☎ 44-2216

4月・5月むらの行事予定



4 月	
1	火
2	水
3	木
4	金
5	土
6	日
7	月
8	火
9	水
10	木
11	金
12	土
13	日
14	月
15	火
16	水
17	木
18	金
19	土
20	日
21	月
22	火
23	水
24	木
25	金
26	土
27	日
28	月
29	火
30	水

5 月	
1	木
2	金
3	土
4	日
5	月
6	火
7	水
8	木
9	金
10	土
11	日
12	月
13	火
14	水
15	木
16	金
17	土
18	日
19	月
20	火
21	水
22	木
23	金
24	土
25	日
26	月
27	火
28	水
29	木
30	金
31	土



人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2 月					3	2		5	1,108
3 月		2		2	4	29		33	1,077

馬 路 839人、358世帯
 魚梁瀬 238人、118世帯
 馬路村特別村民 2,504人
 (3月31日現在)



村内あちらこちら



2月1日 文化財防火訓練



2月4日 スキー教室



2月15日 「やさしくなろう」コンサート



3月9日 魚梁瀬中学校卒業式



3月15日 馬路中学校卒業式

村のできごと

2月

- 1日 文化財防火訓練（金林寺）
- 4日 スキー教室（久万スキーランド）
- 9日 中芸地区子ども駅伝競走大会（安田町）
- 11日 生活体験・通学合宿（～13日天保の家）
- 15日 「やさしくなろう」コンサート
（就業改善センター）
- 16日 魚梁瀬青少年育成会キャンプ（～17日）
- 23日 馬路保育所ひなまつり発表会
- 28日 魚梁瀬保育所おひさま発表会

3月

- 2日 魚梁瀬通学合宿（～4日）
- 5日 魚梁瀬小学校杉の子発表会
- 7日 3月定例議会（～14日）
馬路小学校ひなまつり発表会
- 9日 魚梁瀬中学校卒業式
- 15日 馬路中学校卒業式
- 20日 馬路・魚梁瀬小学校卒業式
- 25日 馬路・魚梁瀬保育所卒園式
- 26日 庄屋祭・鬼門堂祭
- 27日 馬路村農業協同組合総会
- 28日 馬路村森林組合総会
- 29日 家庭医道場2008in馬路村
（就業改善センター）

編集後記

三月・四月は、別れそして出会いの季節です。私自身も異動になり、今回の最後の広報となりました。

さまざまな記事を誌面として残してゆく。大変勉強になり、また怖くもありました。

次号からは、一読者として広報を楽しませていただきたいと思えます。

どうもありがとうございます。
(H)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail address umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 高知印刷株式会社